

# ART NEWS TOKYO

アート・ニュース・トーキョー

2010  
10-12

東京都庭園美術館

東京都江戸東京博物館

江戸東京たてもの園

東京都写真美術館

東京都現代美術館

東京都美術館

東京文化会館

東京芸術劇場

トーキョーワンダーサイト

東京+アート+カルチャー



ART NEWS TOKYO

アート・ニュース・トーキョー 2010 10-12

INTERVIEW

## ARATA / 江戸東京博物館

ミュージアム&シアター最新情報  
2010年10-12月スケジュール



東京都歴史文化財団  
TOKYO METROPOLITAN  
FOUNDATION FOR  
HISTORY AND CULTURE

# ARATAさんはなぜ、江戸の文化や美術に魅了されるのか？

俳優、デザイナーとして活躍するARATAさん。アートにも造詣の深い彼が、特に江戸東京博物館が好きな理由とは。

僕が誇りに思う東京の歴史と文化の全てがある



僕の父親が縄文文化や民芸などに興味がある人で、小さい頃から家族で各地の遺跡や伝統工芸を巡る旅をしていたんです。その影響で、僕も縄文から弥生へというように時代を辿り、各時代の文化や人物などを掘り下げて楽しむようになりました。特に江戸時代に興味を持つようになったきっかけは葛飾北斎です。子どもの頃にも北斎の作品を目にしたことはあったけど、大人になってきちんと観たときに、教科書に載っているキレイな作品だけでなく、目を覆いたくなるようなドギツイ絵も描いていたんだと知って。そういうところから北斎の人物像や他の絵師の作品にも興味広がっていきました。笑いをもって皮肉な風刺のセンスなど、この時代の自由さとユーモアに満ちた表現世界に惹きつけられるんです。僕は東京生まれなのですが、大人になるにつれ、東京を誇りに思う気持ちが強くなってきて。その歴史や文化の記録が保存されている江戸博はすごく貴重な場所だと思うし、特別展もいつも新しい発見をさせてくれる独特な切り口のものばかりで、何度となく足を運んで

います。近年で印象的だったのはやはり『北斎～ヨーロッパを魅了した江戸の絵師～』ですね。初めて観る作品も多く、展示内容が素晴らしかったのはもちろんのこと、会場で売っていたグッズのセンスがすごく良くて。「自分が美術展に関わることがあったら、こんなものを作りたい!」と思うくらい衝撃的だったんです。

だから今回『隅田川～江戸が愛した風景～』展で音声ガイドのナレーションとグッズの製作を担当させてもらったのは、僕にとってはひとつ夢が叶ったというくらいうれしいこと。グッズはTシャツなどの定番もののほか、江戸切子のグラスや手ぬぐいなどを伝統工芸職人の方々と共同製作させていただきました。例えば手ぬぐいは、クリエイターのNESH氏による隅田川をイメージして作った流水紋の版を職人さんが紙で作って、一枚一枚手摺りしていくという昔ながらの手法で作っています。描かれた隅田川を通じて当時の江戸の街並みや文化までも感じられる、見ごたえある展覧会ですので、さらにグッズでも当時の文化を楽しんでいただけたらと思います。



## PROFILE

**あらた** 1974年東京生まれ。俳優、ものづくり集団『ELNEST CREATIVE ACTIVITY』ディレクター。'98年に枝裕和監督の映画『ワンダフルライフ』に初主演。最近の出演作品に『実録・連合赤軍 あさま山荘への道程』、『空気人形』、『座頭市 THE LAST』など。近年は舞台、TVに活動の場を広げる一方、日本科学未来館『バースデー ～宇宙とわたしをつなぐもの～』ナレーション、アウトドア雑誌『GO OUT』での連載なども行っている。今秋放送のドラマ『モリのアサガオ』（テレビ東京系）に出演。

江戸東京博物館で開催されている特別展『隅田川～江戸が愛した風景～』にて音声ガイドのナレーションと、展覧会コラボレーショングッズの製作を担当。

## 江戸東京博物館

1993年、江戸と東京の歴史と文化を紹介することを目的に開館した博物館。延床面積約9000平方メートルに及ぶ常設展示室は江戸ゾーン、東京ゾーンに分かれ、日本橋や中村座、長屋などの実寸大模型のほか、浮世絵、絵巻、着物、古地図などの資料約2500点が展示されている。また、1F展示室ではさまざまな視点から国内外の美術や文学、歴史などを紹介する特別展を年に5回ほど開催。そのほか、図書室や映像ライブラリー、ミュージアムショップ、レストランなどの施設がある。



## 特別展 隅田川～江戸が愛した風景～

9月22日(水)～11月14日(日)

文化の拠点、  
隅田川の魅力を多角的に紹介

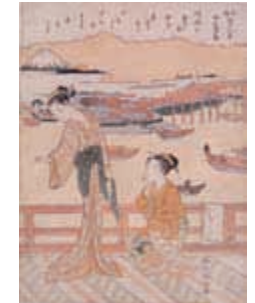
江戸時代、輸送の大動脈として都市形成の要となった隅田川。周辺には名所も多く、大きな弧を描く橋や舟遊びの光景などは、長いあいだ人々に親しまれてきました。

本展では、20年以上にわたって隅田川に関する錦絵、屏風、絵巻などを収集してきた江戸東京博物館のコレクションと、他に所蔵されている名品を合わせ、隅田川の多彩な魅力に迫ります。隅田川を舟で進むように展開する絵巻や、葛飾北斎の浮世絵、大正時代の創作版画など、隅田川は時代ごとに様々なかたちで描かれています。また、高い建物のなかった江戸時代には、遠景に富士山を望む素晴らしい眺めが広がっていました。隅田川をめぐる風物詩とその絵画表現も見逃せません。

江戸という都市の象徴でもあった隅田川からは、当時の文化や生活が浮かび上がることでしょう。多くの人に愛された名所の歴史をお楽しみください。



歌川豊広／画 山東京伝／賛《両国夕涼ノ図》江戸後期・18世紀末頃  
9月22日～10月17日展示予定



鈴木春信《風流江戸八景 両国橋夕照》



歌川広重《名所江戸百景 大はしあたけの夕立》  
9月22日～10月17日展示予定



深斎英泉《蘭字粋江戸名所 隅田川》  
10月19日～11月14日展示予定

入 場 料	一般1,100(880)円、学生880(700)円、小中高生と65歳以上550(440)円。( )内は20名以上の団体料金。未就学児童、身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添者2名は無料。
会 場	東京都江戸東京博物館 1階展示室
休 館	月曜日(祝日の場合は翌日) ただし10月11日(月)は開館、12日(火)は休館
主 催	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、読売新聞社
協 賛	光村印刷、キャンノンマーケティングジャパン



### ココが見どころ!

隅田川を描いた屏風、絵巻、錦絵などが会場一杯に並びます。隅田川の絵がこれだけ揃うのは、おそらく初めてのことだと思います。また展示作品の8割近くが当館の所蔵品です。心ゆくまでご堪能ください。

東京都江戸東京博物館 学芸員 我妻直美

### おすすめスポット

#### 緑茶処 両国茶ら良(ざらら)

江戸東京博物館内で気軽にご利用いただける「和」のお休み処です。隅田川の流れを感じさせるお店の名前が印象的。季節のうどや甘味セットなどをご用意しています。

営業時間:10:00～18:00(土10:00～19:30) オーダーストップ:閉店30分前  
定休日:博物館休館日 TEL:03-3623-7645





《香水瓶》プッシュロン 1900年頃  
ウォルツスキー・コレクション(ロンドン)蔵 ©Wartski

## きらめく装いの美 香水瓶の世界

9月18日(土)ー11月28日(日)

古代から現代まで  
香水瓶でたどる香りの文化

香水の起源は古代にまで遡ります。元々は芳しい薫香を神に捧げたり、人々の願いを煙に託すという意味が込められており、その器である香水瓶にも、芸術作品のような上質な美と装飾性が求められてきました。本展では、古代のガラス製の香油瓶、セーブル、マイセンなどの磁器製のものや現代のファッション・ブランドが手掛ける香水瓶など、約350点の品々で香りの文化と歴史を展観します。時代ごとのエレガントな意匠をお楽しみ下さい。

入場料:一般1,000(800)円、学生800(640)円、小中高生と65歳以上500(400)円。( )内は20名以上の団体料金。障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。第3水曜日は、65歳以上の方は無料。会場:東京都庭園美術館 休館:第2・第4水曜日 主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館 後援:東京都 協賛:戸田建設株式会社、東京ガス株式会社 企画協力:アートコンサルタントインターナショナル、ロータスプラン株式会社



《香水瓶》ファベルジェ  
1905年頃 ウォルツスキー・コレクション  
(ロンドン)蔵 ©Wartski



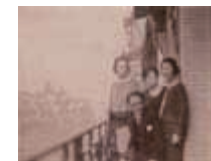
《ジャルディネ》ルネ・ラリック作  
ヴォルネイ社  
1922年頃 海の見える杜美術館蔵

## アール・デコの館 ー庭園美術館建物公開ー

12月11日(土)ー2011年1月16日(日)

旧朝香宮邸の建物そのものを公開する恒例の展覧会です。朝香宮夫妻とアール・デコ博覧会の出会い、新邸建設までのエピソードなどを、美術館収蔵品や初公開の資料とともに紹介します。光や音、映像を加えた演出で、建物誕生までの物語をお楽しみ下さい。

入場料:一般800(640)円、学生640(510)円、小中高生と65歳以上400(320)円。( )内は20名以上の団体料金。障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。第3水曜日は、65歳以上の方は無料。会場:東京都庭園美術館 休館:第2・第4水曜日 主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館



(上・下) 滞欧中の朝香宮両殿下  
1924-25



### ココが見どころ!

当館には通称「香水塔」(本来は噴水塔)と呼ばれるオブジェがあります。朝香宮邸時代、上部の照明部分に香水を垂らしパーティなどで演出を施したことが名前の由来です。本展ではアール・デコの華やかな装飾空間で時代を彩った様々な香水瓶のデザインをお楽しみいただけます。

東京都庭園美術館 学芸員 高波真知子

### おすすめスポット

#### 秋の庭園

10月末〜12月初旬にかけて当館の庭園は紅葉が最盛期を迎えます。日本庭園では赤く色づいた紅葉が茶室「光華」を囲み、正門脇の銀杏も鮮やかな黄色に変わります。また西洋庭園では秋バラが見ごろを迎え、秋の庭園は華やかな表情をみせます。そして大きな松の木の下に転がる松ぼっくりは、秋の深まりを一層感じさせてくれます。香りの美を巡ったあとは、庭園で散策をお楽しみください。





田園調布の家(大川邸) 構造:木造1階建 建築面積:102.43㎡  
建築年:1925(大正14) 復元年(たてもの園にて復元した年):1995(平成7)

## 田園調布の家(大川邸)

### 改築を繰り返しながら 住み継がれた大正時代の遺産

江戸時代から昭和初期までの建造物27棟を敷地内に移築、復元し、住まいと暮らしの変遷を体感できるたてもの園。西ゾーンには様々な住宅が集まっています。なかでも「実際に住んでみたい」という声が多く、一番人気を誇るのが、1925(大正14)年に建てられた「田園調布の家(大川邸)」です。この家の施主、大川栄氏は鉄道省の土木技師で、当初は夫妻に子ども2人とお手伝いさん1人で住んでいました。大正期には非常に珍しかった全室洋間、寄木張りの居間、書斎、食堂、そして開花の季節にたくさんのつるバラが咲く藤棚。お洒落な空間には見どころがたくさんあります。和室のない暮らしに慣れず寝室に畳を張り替えるなど、住み手の趣向に合わせて大川邸も変化しました。増築、改築を重ねながら大切に住み継がれた家は、現在の姿においてもかつての生活の記憶を感じさせてくれます。たてもの園を訪れた際には足を運んでほしいおすすめの家です。



(上・下) 大川栄氏とご家族が暮らしていた当時の大川邸の様子

## 江戸東京たてもの園収蔵品展

9月25日(土)ー12月12日(日)

江戸東京たてもの園の前身にあたる旧武蔵野郷土館から、当園に移管された考古資料を中心に展示いたします。また会期中には、廊下に面したギャラリーにおいて、故小沢一蛙氏が収集した貴重なコレクションの一部を公開します。

入場料 | 一般400(320)円、学生320(250)円。( )内は20名以上の団体料金。  
会場 | 江戸東京たてもの園  
休園 | 月曜日(祝日の場合は翌日)



### ココが見どころ!

田園調布の家は、施主である大川栄氏のご趣味が写真だったこともあり、建てられた当時の写真が何枚も残っています。これらの写真や、当時住んでいたご家族からの聞き取りを元に再現された当時の生活の様子も、見どころになっています。

江戸東京たてもの園 学芸員 早川典子

### おすすめスポット

#### 伝統工芸の実演

友禅・和裁・曲げ物・表具・象牙細工・べっ甲工芸・江戸切子など伝統工芸は、古くから日常生活に密着した形で歴史と風土のなかで育まれてきました。しかし、生活の変化などで目にする機会が減りました。その普段見ることができない職人の伝統の技を間近で見ることができ、復元建造物内での実演により雰囲気も味わうことができます。

日程:10月9日(土)・10日(日)、11月6日(土)・7日(日)、12月11日(土)・12日(日) 各日10:30~15:30





デヴィッド・ヴォイナロヴィッチ《無題（転げ落ちるバッファロー）》1988-89  
Courtesy of the Estate of David Wojnarowicz and P.P.O.W. Gallery, New York, NY

## ラヴズ・ボディ 生と性を巡る表現

10月2日(土)ー12月5日(日)

エイズをめぐる表現が深遠な問いを投げかける

エイズ・パニックが巻き起こったのは1980年代後半から1990年代前半にかけてのこと。偏見、差別など深刻な状況を生みだしたこの「社会的病」は、アーティストたちにとっても自分たちのこととして向き合うべき問題でした。1998年11月に写真美術館で開催された「ラヴズ・ボディ ヌード写真の近現代」の続編として、エイズをめぐる写真、美術表現から、セクシュアリティ、他者表現、身体表象といったテーマを再考します。

入場料：一般800(640)円、学生700(560)円、中学生と65歳以上600(480)円。( )内は20名以上の団体料金。小学生以下、障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。第3水曜日は、65歳以上の方は無料。会場：東京都写真美術館 2F展示室 休館：月曜日(祝日の場合は翌日) 主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、朝日新聞社 助成：芸術文化振興基金、財団法人石橋財団、財団法人アサヒビール芸術文化財団、Asian Cultural Council、オーストラリア大使館 協賛：株式会社ニコン、株式会社ニコイメーキングジャパン、株式会社資生堂、凸版印刷株式会社、東京都写真美術館支援会員 後援：米国大使館 協力：アサヒビール株式会社、京都精華大学情報館メディアセンター、community center akta、ウェスティンホテル東京、TOKYO FM



ハスラー・アキラ/張由紀夫《Red String》2010  
作家蔵



AA ブロンソン《アンナとマーク、2001年2月1日》  
2001-02 作家蔵

## 日本の新進作家展vol.9

### ニュー・スナップショット かがやきの瞬間

12月11日(土)ー2011年2月6日(日)

本展ではスナップショットの楽しさ、幸せ、喜びの瞬間など、人々の生活の明るい側面を捉えてきた写真のスタイルに注目。現代の写真表現に新たな可能性を見出す、若手作家6名を紹介します。きらりと光る「かがやきの瞬間」をご堪能ください。同時開催の「スナップショットの魅力」展もお楽しみください。

入場料：一般700(560)円、学生600(480)円、中学生と65歳以上500(400)円。( )内は20名以上の団体料金。小学生以下、障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。第3水曜日は、65歳以上の方は無料。会場：東京都写真美術館 2F展示室 休館：月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月27日-1月1日) 主催：公益財団法人東京都歴史文化財団、東京都写真美術館、東京新聞 助成：財団法人地域創造 協賛：東京都写真美術館支援会員



中村ハルコ《光の音》より 1993-98



### ココが見どころ!

作家たちがエイズを自分たちの問題として捉え、作品を制作しています。彼らの作品には、観た人が、他人事として素通りすることの出来ない力があります。本展では、アーティストの生のトークが聞けるイベントも行います。ぜひ、ご鑑賞ください。

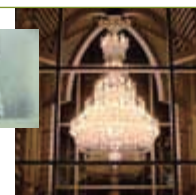
東京都写真美術館 学芸員 笠原美智子

### おすすめスポット

#### トワイライト・カードはもうお持ちですか?

トワイライト・カードをお持ちのお客様には、木・金曜日の17:30以降、展覧会にご入場すると1ポイント押印します。3ポイントを集めるとステキな贈り物を差し上げます。6ポイントを集めると、開催中の展覧会にご招待。カードは、受付で配布しています。詳細はホームページ(<http://www.syabi.com>)のご利用案内をご覧ください。

X'masイルミネーション(恵比寿ガーデンプレイス) 11月3日~開催





マシュー・バーニー《CREMASTER 3: Five Points of Fellowship》2002  
Collection of the Artist, Courtesy Gladstone Gallery, New York

## 東京アートミーティング トランスフォーメーション

10月29日(金)ー2011年1月30日(日)

キーワードは「拡張する芸術」  
変容する身体を考える

身体の変容(トランスフォーメーション)という発想は、様々な領域に見ることができます。たとえば変身をモチーフとする伝承や民話、ロボットやサイボーグが登場するアニメ、マンガ、ゲーム。また遺伝子操作や臓器移植といった問題を挙げることもできるでしょう。本展では、現代アート作品とサブカルチャー、アーカイブ資料などを一緒に展示し、ジャンル横断的な視点から新たな人間像、生命観などを探ります。

入場料:一般1,300(1,040)円、学生・65歳以上1,000(800)円、中高生650(520)円。( )内は20名以上の団体料金。会場:東京都現代美術館 企画展示室3階、1階、アトリウム/東京藝術大学(「東京藝大トランスWEEKS」2010年10月29日(金)~11月17日(水)のみ) 主催:東京都、東京都現代美術館、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京新聞、東京藝術大学 特別協力:多摩美術大学芸術人類学研究所 協力:NECディスプレイソリューションズ 共同企画:中沢新一・長谷川祐子

\*当事業は東京文化発信プロジェクト事業です。

## オランダのアート&デザイン新言語

テッド・ノーテン マーティン・バース マルタイン・エンゲルブレクト タケトモコ

10月29日(金)ー2011年1月30日(日)

いま、オランダのデザインが世界から注目を集めています。デザイン界の若き旗手、マーティン・バースを筆頭に、生活に化学変化をもたらすような新しいトレンドが起こっています。4人のデザイナー、アーティストを紹介し、オランダのアート&デザインのエッセンスをお伝えします。

入場料:一般1,100(880)円、学生・65歳以上850(680)円、中高生550(440)円。( )内は20名以上の団体料金。障害者手帳をお持ちの方とその付添者2名は無料。第3水曜日は、65歳以上の方は無料。会場:東京都現代美術館 企画展示室地下2階 休館:月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月1日) 主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会 助成:モントリアン財団 協賛:ライオン、清水建設、大日本印刷 協力:オランダ大使館、DESIGNTIDE TOKYO



シャジア・シカンダー《Circle Inside Out 5》2010  
Rajul & Amish Mehta



マーティン・バース《the Shell》2009  
Courtesy of Studio Maarten Baas



### ココが見どころ!

アニメーションや戦隊もの。日本には「変身」をあつかうストーリーが多くあります。人間とそうでないものとの間には、どんな境界があるのでしょうか?中沢新一氏による人類学的な視点を交え、東西各国のベテランから若手アーティストまで、「変身」をテーマに数々の作品を紹介します。

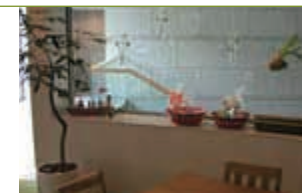
東京都現代美術館 学芸員 西川美穂子

### おすすめスポット

#### カフェ・ハイ

2009年の館内リニューアルにともなってオープンしたベトナムカフェ。花や植物をテーマにした自然光が差し込む空間で、フォーやスイーツ、ベトナムコーヒーなどの、アジアン・テイスト溢れるメニューが味わえます。店内のあちこちには楽しく可愛いベトナムの雑貨も。ご鑑賞の合間にはもちろん、カフェのみでもぜひご利用ください。

営業時間:11:00~18:00 オーダーストップ:閉店30分前 定休日:美術館休館日 TEL:03-5620-5962





## レクチャーコンサート2010-2011シーズン 「祖国への愛」シリーズ (全5回)

第2回「ショパン後のポーランド音楽」 10月16日(土) 開演:14:00(開場:13:30)

出演:ナビゲーター&ヴァイオリン/コンスタンティ・クルカ、ピアノ/平澤真希  
曲目:シマノフスキ:ソナタ 二短調 Op.9、ヴィエニャフスキ:華麗なる大がロネーズ 二長調 Op.4 他

第3回「ドイツ浪漫からの道」 11月26日(金) 開演:19:00(開場:18:30)

出演:ナビゲーター&ソプラノ/平松英子、ピアノ/山田武彦 曲目:R.シュトラウス/4つの最後の歌より「眠りにつくとき」、G.マーラー/最後の7つの歌より「私はこの世に忘れられ」、山田耕筰/この道 他

第一線で活躍する旬のアーティストによるレクチャーと演奏を楽しむコンサートシリーズ。今年は「祖国への愛」をテーマに、5回にわたってお贈りします。多大な影響を受ける「祖国」への思いを掘り下げ、今日に残る音楽の真髄に迫ります。

会場:東京文化会館 小ホール 料金:S席3,800円 A席2,800円 B席SOLD OUT ※各種割引あり  
主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 チケット取扱:東京文化会館チケットサービス 他



コンスタンティ・クルカ



平松英子

## 東京文化会館オペラBOX『奥様女中』

10月23日(土) 開演:14:00(開場:13:30)

小ホールの空間を存分に使用してお届けする「オペラBOX」。イタリアのオペラ作曲家ベルゴレージの生誕300年を記念し、代表作の喜歌劇『奥様女中』を上演します。

演出:彌勲忠史 出演:セルビーナ/鷺尾麻衣(ソプラノ)\*第7回東京音楽コンクール声楽部門第2位、ウベルト/畠山茂(バスバリトン)、ヴェスボーネ/島田道生、演奏/古楽集団トロヴァトーリ・レヴァンティ(バロック・オーボエ/江崎浩司、バロック・ヴァイオリン/宮崎香子、チェンバロ/長久真実子、バロック・チェロ/西澤央子) 会場:東京文化会館 小ホール 料金:3,000円(全席指定) ※各種割引あり

主催:上野中央通り商店会、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 チケット取扱:東京文化会館チケットサービス 他



鷺尾麻衣(ソプラノ)

## 東京文化会館クロスオーバーコンサート

11月18日(木)・19日(金) 開演:19:00

大友直人が指揮する新日本フィルハーモニー交響楽団と、ジャンルを超えて活躍する千住明の編曲という、最高のサポートを得て特別に贈る2日限りのコンサート。ポップスとフルオーケストラによる豪華セッションをどうぞ。

指揮:大友直人 出演:稲垣潤一 他 管弦楽/新日本フィルハーモニー交響楽団 編曲・監修:千住明 会場:東京文化会館 大ホール 料金:S席8,000円、A席6,000円、B席4,000円

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 チケット取扱:東京文化会館チケットサービス 他



大友直人 ©kaburagi-amanagroup

## 東京文化会館プレミアムコンサート 海老彰子ピアノ・リサイタル

12月4日(土) 開演:14:00(開場:13:30)

音響の素晴らしさが「奇跡的」と評されるコンサートホールに、一流アーティストを組み合わせたコンサート。今回はフランスと日本を拠点に、世界中を魅了し続けるピアニスト、海老彰子を迎えます。初冬の屋下がり…、海老彰子がパリのエスプリ漂う「極上の時間」をお贈りします。

出演:ピアノ/海老彰子 曲目:ラヴェル「鏡」より、「クーブランの墓」、リスト/バラード第2番 口短調 他  
会場:東京文化会館 小ホール 料金:一般4,000円 ヘア券7,000円 ※各種割引あり 主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 チケット取扱:東京文化会館チケットサービス 他



海老彰子

## 東京文化会館《響の森》vol.29 ニューイヤークンサート 2011

2011年1月3日(月) 開演:15:00(開場:14:20)

2011年最初のコンサートは、若手チェリスト横坂源をソリストに、生誕170年を迎えるドヴォルジャークの名曲で新年を祝います。

出演:指揮/大友直人、チェロ/横坂源、管弦楽/東京都交響楽団 曲目:ドヴォルジャーク/チェロ協奏曲 口短調 交響曲第9番「新世界より」 他 会場:東京文化会館 大ホール 料金:S席6,000円、A席4,000円、B席2,000円 ※各種割引あり 主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 チケット取扱:東京文化会館チケットサービス 他



横坂源

## 第8回東京音楽コンクール優勝者コンサート

2011年1月8日(土) 開演:15:00(開場:14:15)

第8回東京音楽コンクール第1位入賞者がコンチェルトを披露します。東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演にご期待ください。

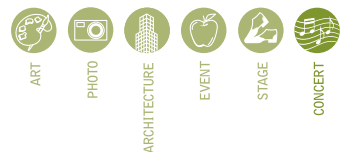
出演:指揮/梅田俊明、ソリスト/第8回東京音楽コンクール第1位入賞者 司会/朝岡聡、管弦楽/東京都交響楽団 会場:東京文化会館 大ホール 料金:一般2,000円(全席指定) ※各種割引あり

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館、読売新聞社、花王株式会社、東京都

チケット取扱:東京文化会館チケットサービス 他



第7回ピアノ部門優勝者  
加藤大樹 ©青柳聡



### ココが見どころ!

「芸術の秋」到来!好評シリーズの「レクチャーコンサート」に学び、ベルゴレージ生誕300年に贈る「オペラBOX 奥様女中」で笑い、海老彰子さんを招いての「プレミアムコンサート」で心酔する…。ニューイヤークンサートまで途切れることなくボリュームたっぷりのラインナップです。上野で多彩な秋を、ぜひ満喫してください。  
東京文化会館 事業企画課 浜名昌子

### おすすめスポット

#### 東京文化会館ギフトショップ

クラシック音楽やオペラ・バレエなどにちなんだアイテムが所狭しと並ぶギフトショップ。2011年、東京文化会館が開館50周年を迎えるにあたり、記念グッズとしてTシャツとチケットフォルダー(写真)が新登場。その他、オリジナルの手ぬぐいやハンドタオル、麻バッグも大好評です。鑑賞の記念に、贈り物やお土産に、ぜひどうぞ。  
営業時間:11:00~19:00 TEL:03-3828-2223







## 東京芸術劇場presents ブラスウィーク2010

- 10月24日(日) シエナ・ウインド・オーケストラ 特別演奏会
- 10月28日(木) 東京佼成ウインドオーケストラ 第106定期演奏会
- 11月4日(木) 宮川彬良&大阪市音楽Dahhhhh!
- 11月5日(金) バリ・ギャルド・レビュブリケータ吹奏楽団

※10月24日(日)は開演:14:00、ほか各プログラムとも開演:19:00

日本初、吹奏楽をテーマにした芸術週間を池袋で体感しませんか。“芸術の秋”を音楽で彩ります。期間中はアトリウムコンサート等開催予定です。

会場:東京芸術劇場 大ホール 主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場  
後援:社団法人全日本吹奏楽連盟 ※曲目等、詳細はホームページをご覧ください。

## 第2回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2010

- 11月6日(土) 洗足学園音楽大学、桐朋学園大学 会場:東京芸術劇場 大ホール
- 11月27日(土) 東邦音楽大学、昭和音楽大学 会場:ミュゼ川崎シンフォニーホール
- 12月5日(日) 武蔵野音楽大学、国立音楽大学 会場:ミュゼ川崎シンフォニーホール
- 12月11日(土) 東京音楽大学、東京藝術大学 会場:東京芸術劇場 大ホール

※各プログラムとも開演:15:00(開場:14:30)

昨年復活した、8つの音楽大学の学生オーケストラによる演奏会。今年も東京芸術劇場、ミュゼ川崎シンフォニーホールの2会場を舞台に開催します。

料金:1回券1,000円(全席指定) 他 主催:音楽大学オーケストラ・フェスティバル実行委員会、ミュゼ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 ※曲目等、詳細はホームページをご覧ください。

## 東京芸術劇場パイプオルガンコンサートVol.13 「シモン・ボリバル・ブラス・クインテットと パイプオルガンが贈る聖夜」

12月16日(木) 開演:19:00(開場:18:30)

毎年12月に開催されるクリスマス・コンサート。今年は今話題で活躍中の金管五重奏団をゲストに迎え、世界最大規模を誇るパイプオルガンとの競演を見せます。

出演:シモン・ボリバル・ブラス・クインテット 他 会場:東京芸術劇場 大ホール 料金:S席3,500円、A席3,000円、ヘアS席6,000円(全席指定・ヘアは前売のみ) 主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 チケット取扱:東京芸術劇場チケットサービス 他 ※曲目等、詳細はホームページをご覧ください。



金聖響



宮川彬良



ダグラス・ボストック



フランソワ・ブーランジュ



東京芸術劇場 事業企画課 高橋直子

## ロベール・ルパーージュ 『The Blue Dragon—ブルードラゴン—』

11月11日(木)ー14日(日)

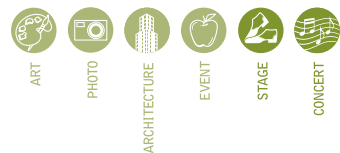
世界が賞賛する天才演出家ルパーージュが紡ぎだす  
洗練を極めた舞台

演劇はもちろん、オペラからコンサートまで、あらゆるジャンルの舞台芸術で世界的な評価を得る演出家、ロベール・ルパーージュ。映像などのテクノロジーと生身の身体表現をダイナミックに織り交ぜ、アイデアと驚きに満ちたスペクタクルを展開します。実に4年ぶりの来日となる今回は、世界中にセンセーションを巻き起こした『The Dragon's Trilogy(ドラゴンス・トリロジー)』から、スピンオフ作品を引っさげての登場です。急激な変貌を遂げる現代の上海を舞台に、書をはじめとしたアジアの伝統と先端都市の風景を交錯させ、クールで幻想的なシーンに繰り広げるところは、さすがの一言。芸術性とエンタテインメント性を見事に両立させた「ルパーージュ・マジック」をぜひ体感してください。



©Yanick MacDonald

作	マリー・ミショー／ロベール・ルパーージュ
演出	ロベール・ルパーージュ
出演	マリー・ミショー、アンリ・シャッセ、タイ・ウエイ・フォー
制作	エクス・マキナ
会場	東京芸術劇場 中ホール
料金	S席6,500円、A席4,500円(全席指定) ※65歳以上・25歳以下の方等、割引あり(詳細は劇場HPをご覧ください)
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場、東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団
協力	東急ステイサーサービス株式会社
チケット取扱	東京芸術劇場チケットサービス 他 ※当事業は東京文化発信プロジェクト事業です。



### ココが見どころ!

ブラスウィークは吹奏楽の決定版!吹奏楽が好きな方からあまり聴いたことがない方まで、お聴き逃しにならないように。国内3楽団のS席が各1,000円引きになるお得なセット券も芸術チケットサービスにて限定発売中です。

東京芸術劇場 事業企画課 高橋直子

### おすすめスポット

#### カフェ マエストロ

長い長いエスカレーターを昇ると右手側にある、クラシックが流れる落ち着いた雰囲気のカフェ&バーです。洋風・和風スイーツも豊富で、お酒を飲む方も甘味好きの方にもご満足いただけるはず。また、禁煙スペースと喫煙スペース(25席)が別れており、開演前や終演後に落ち着くには絶好の場所です。

営業時間:11:00~20:00 オーダーストップ:閉店30分前まで TEL:03-5992-2522





Kyungwon Moon 《Superposition》2009

## アートの課題：

### On the Agenda of the Arts [TWS渋谷]

10月2日(土)ー12月12日(日)

今日の多文化社会の中で私たちが直面するアート、文化機関、アートセンターなどがどのような役割を果たしていくべきか。TWSでは、対話を通して現代社会におけるアートの可能性を考えるプロジェクト「アートの課題」を2007年より展開しています。2007年「多文化間の対話」、2008年「What Game Shall We Play Today?」、2009年「New Commons」をキーワードに、世界各国からキュレーターやアーティストらが参加し、シンポジウムやレクチャー、展覧会などを開催してきました。4回目となる今回は、よりアジアからの視点を掘り下げたプログラムです。

入場料：無料 会場：トーキョーワンダーサイト渋谷 休館：月曜日(祝日の場合は翌日)  
主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト



2009年「アートの課題—New Commons—」  
百里基地取材の様子

## TOKYO EXPERIMENTAL FESTIVAL -SOUND, ART & PERFORMANCE- Part1 [TWS渋谷]

12月20日(月)ー12月25日(土)

ジャンルを問わずさまざまな表現者たちが集うフェスティバル「TOKYO EXPERIMENTAL FESTIVAL—SOUND, ART & PERFORMANCE—」。2006年からこれまで、数多くの実験的な公演を開催してきました。今年は会場をTWS渋谷に移し、拡大版として開催します。第1弾は12月、山下洋輔氏によるオープニングアクトに続いて、2009年度のフェスで賞を得た企画者たちによる受賞記念公演を開催します。未知の表現が生まれる瞬間、既存の表現ジャンルの枠組みが揺らぐ瞬間、何が起こるか予測不可能な創造の現場への参加をお待ちしています。

入場料：公演により異なる 会場：トーキョーワンダーサイト渋谷  
主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト  
※料金等、詳細はホームページをご参照ください



山下洋輔 ©Akihiko Sonoda



トマツタカヒロ《WHITE CUBE GYMNASIUM》  
(2009年度特別賞)



オダユウジ《DIG&BURYの最近の  
資本主義じゃけん》2009

### ココが見どころ!

トーキョーワンダーサイト本郷では、東京都主催の公募展「トーキョーワンダーウォール」入選者の中から選出した若手作家たちを個展形式で紹介する「TWS-Emerging 2010」を開催しています。

10月2日(土)ー10月24日(日) オダユウジ、高瀬絵梨、平井陽子  
10月30日(土)ー11月21日(日) 鎌田友介、吉田夏奈、中山開  
11月27日(土)ー12月19日(日) 平川ヒロ、高松明日香、吉田早苗

### おすすめスポット

#### 「OPEN STUDIO 2010」

トーキョーワンダーサイト青山:クリエイター・イン・レジデンスでは、国内外から集まったクリエイターたちが様々な人と出会い刺激を受けながら創作活動を行っています。その制作の現場を一般に公開する「OPEN STUDIO」を月に1回開催。各分野のスペシャリストによるゲストトークなども実施しています。参加費：無料 開催予定日：10月23日(土)、11月28日(日)、12月11日(土)

※詳細は当館HP(<http://www.tokyo-ws.org>)をご覧ください。



■休館日は各館異なります。カレンダー下の休館日欄をご確認ください。  
○下記は主な企画展と関連イベント、主催公演を中心としたスケジュール表です。  
企画展以外に、常設展示室、映像ライブラリー、図書室を利用できる館もあります。  
○掲載した情報は2010年9月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催予定などが変更になることがあります。  
○掲載情報以外の催事、入場料、その他詳細については、各館のホームページでもご案内しています。  
\*マークは、東京文化発信プロジェクト事業です。詳細はHPへ。

OCTOBER		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
東京都庭園美術館 TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM		きらめく装いの美 香水瓶の世界 9月18日～11月28日										●	フロアレクチャー 11日 15:30～					●フロアレクチャー 25日 15:30～															
東京都江戸東京博物館 TOKYO METROPOLITAN EDO-TOKYO MUSEUM	1F 特別展	特別展 隅田川～江戸が愛した風景～ 9月22日～11月14日																															
	5F 企画展	企画展 徳川御三卿 10月5日～11月14日					●ミュージアムトーク 8日				16:00～				●ミュージアムトーク 15日 16:00～				●ミュージアムトーク 22日 16:00～				●ミュージアムトーク 29日 16:00～										
江戸東京たてもの園 EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM	展示室	常設展示 江戸東京たてもの園収蔵品展 9月25日～12月12日																															
	園内	●—● 体験！発見！職人さん 2日・3日								●—● 伝統工芸の実演 9日・10日 10:30～15:30				●—● 武蔵野えとどまる団 10日・11日 12:00～15:30				●—● ミュージアムトーク 23日 14:30～●															
東京都写真美術館 TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY	3F 展示室	私を見て!ヌードのポートレイト 7月31日～10月3日					二十世紀肖像				全ての写真は、ポートレイトである。 10月9日～12月5日																						
	2F 展示室	ラヴズ・ボディ 生と性を巡る表現 10月2日～12月5日																															
	B1F 展示室	黒澤明生誕100年記念画コンテ展 映画に捧ぐ 9月4日～10月11日								第21回日本写真作家協会展 第8回JPA公募展 10月16日～10月31日																							
東京都現代美術館 MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO	常設展示室	MOTコレクション 7月17日～10月3日																MOTコレクション 10月29日～2011年1月30日															
	3F・1F・アトリウム 企画展示室	借りぐらしのアリエッティ×種田陽平展 7月17日～10月3日																*東京アートミーティング トランスフォーメーション 10月29日～2011年1月30日															
	B2F 企画展示室	こどものにわ 7月24日～10月3日																オランダのアート&デザイン新言語 10月29日～2011年1月30日															
東京都美術館 TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM	企画展示室	●改修工事のため休館（平成24年度リニューアル開館）																															
トーキョーワンダーサイト TOKYO WONDER SITE	本郷1F	腹違いの姉妹都市 荒木悠   田村友一郎 10月2日～10月24日										協働スタジオプログラム5「贅沢な時間と空間」ドキュメント展 10月30日～11月21日																					
	本郷2・3F	TWS-Emerging 144/145/146 オダグウジ・高瀬絵梨、平井陽子 10月2日～10月24日										TWS-Emerging 147/148/149 鎌田友介、吉田夏奈、中山開 10月30日～11月21日																					
	渋谷	アートの課題:On the Agenda of the Arts 10月2日～12月12日																															
	青山	オープンスタジオ 23日●																															

●休館日:月曜日(祝日の場合は翌日) ※東京都庭園美術館は第2・4水曜日休館 ※東京都現代美術館は5日～28日、展示替えのため休館

東京文化会館 TOKYO BUNKA KAIKAN	
主な主催公演 ●休館日:28日、29日	
1日 小ホール	プレミアムコンサート アンドレア・グリミネリ(フルート)&相沢史江子(ピアノ)デュオリサイタル 開演:19:00
7日 小ホール	モーニングコンサートVol.41 大島亮(ヴァイオリン) 開演:11:00
8日 大ホール	*青少年のための舞台芸術体験プログラム オーストラリア・バレエ団「白鳥の湖」(公開リハーサル) 開演:18:00
16日 小ホール	レクチャーコンサート第2回 コンスタンティン・クパシ(ヴァイオリン) 開演:14:00
18日 大ホール	*青少年のための舞台芸術体験プログラム 東京都交響楽団第704回定期演奏会(公開リハーサル) 開演:15:30(予定)
19日ホワイエ	ティアタイムコンサート 無料 開演:13:00
23日 小ホール	東京文化会館オペラBOX「奥様女中」 演出:彌勒忠史 出演:鷲尾麻衣(ソプラノ)他 開演:14:00

東京芸術劇場 TOKYO METROPOLITAN ART SPACE	
主な主催公演 ●休館日:18日、19日	
13日 大ホール	ランチタイム・バイブオルガンコンサート Vol.93 ヴィルト・ザレフスキ(オルガン) 開演:12:15
24日 大ホール	東京芸術劇場presents プラスウィーク2010 シェナ・ウインド・オーケストラ特別演奏会 ※詳細はP15参照
28日 大ホール	東京芸術劇場presents プラスウィーク2010 東京佼成ウインドオーケストラ 第106回定期演奏会 ※詳細はP15参照

東京文化発信プロジェクト TOKYO CULTURE CREATION PROJECT	
1日～6日	アジア音楽祭2010 in 東京 会場:東京藝術大学上野キャンパス 文京シビックホール・北とびあ(さくらホール) 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂 東京芸術劇場(大ホール)
9日・11日 13日	ミュージック・ウィークス・イン・トーキョー2010 "スーパー・コーラス・トーキョー" デビューコンサート 10月9日(土) 東京国際フォーラム 10月11日(月・祝) バルテノン多摩 10月13日(水) サントリーホール
9日	東京発・伝統WA感動 伝統芸能公演 民俗芸能「東京・江戸の賑わい その2 芝居と語り芸—庶民の娯楽—」 会場:国立劇場小劇場
10月2日～11月23日	岸井大輔プロジェクト「東京の条件2010」会議体 総会 会場:Tokyo Artpoint Project Room 302
10月10日(日)・10月11日(月・祝)・10月16日(土)・10月17日(日)	東京発・伝統WA感動 東京大茶会2010 10月10日(日)・10月11日(月・祝)江戸東京たてもの園 10月16日(土)・10月17日(日) 浜離宮恩賜庭園
10月30日～11月28日	フェスティバルトーキョー10 会場:東京芸術劇場 あうるすぽっと、にしがも創造舎、シアターグリーン、自由学園明日館ほか



# アート&カルチャーカレンダー

## ART & CULTURE CALENDAR

■ 休館日は各館異なります。カレンダー下の休館日欄をご確認ください。  
 ○ 下記は主な企画展と関連イベント、主催公演を中心としたスケジュール表です。  
 企画展以外に、常設展示室、映像ライブラリー、図書室を利用できる館もあります。  
 ○ 掲載した情報は2010年9月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催予定などが変更になることがあります。  
 ○ 掲載情報以外の催事、入場料、その他詳細については、各館のホームページでもご案内しています。  
 ＊マークは、東京文化発信プロジェクト事業です。詳細はHPへ。

NOVEMBER		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
東京都庭園美術館 TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM									●フロアレクチャー 8日 15:30～																						
		きらめく装いの美 香水瓶の世界 9月18日～11月28日																													
東京都江戸東京博物館 TOKYO METROPOLITAN EDO-TOKYO MUSEUM	1F 特別展	特別展 隅田川～江戸が愛した風景～ 9月22日～11月14日														特別展 きずな 昭和の家族、伝えるところ (仮称) 11月20日～12月17日															
	5F 企画展	企画展 徳川御三卿 10月5日～11月14日					●ミュージアムトーク 5日・12日										企画展 林芙美子と東京放浪 11月23日～2011年1月10日														
江戸東京たてもの園 EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM	展示室	常設展示 江戸東京たてもの園収蔵品展 9月25日～12月12日																													
	園内	●●伝統工芸の実演 6日・7日 10:30～15:30							クリスマスリースづくり 20日・21日 ●●							武蔵野えどまる団 27日・28日 12:00～15:30 ●●				●●											
東京都写真美術館 TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY	3F 展示室	二十世紀肖像 全ての写真は、ポートレートである。 10月9日～12月5日																													
	2F 展示室	ラヴズ・ボディ 生と性を巡る表現 10月2日～12月5日																													
	B1F 展示室	写真新世紀東京展2010 11月6日～11月28日																													
東京都現代美術館 MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO	常設展示室	MOTコレクション 10月29日～2011年1月30日																													
	3F・1F・アトリウム 企画展示室	*東京アートミーティング トランスフォーメーション 10月29日～2011年1月30日																													
	B2F 企画展示室	オランダのアート&デザイン新言語 10月29日～2011年1月30日																													
東京都美術館 TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM	企画展示室	●改修工事のため休館(平成24年度リニューアル開館)																													
トーキョーワンダーサイト TOKYO WONDER SITE	本郷1F	協働スタジオプログラム5「贅沢な時間と空間」ドキュメント展 10月30日～11月21日													公開制作 11月27日～12月19日																
	本郷2・3F	TWS-Emerging 147/148/149 鎌田友介、吉田夏奈、中山開 10月30日～11月21日							TWS-Emerging 150/151/152 平川ヒロコ、高松明日香、吉田早苗 11月27日～12月19日																						
	渋谷	アートの課題: On the Agenda of the Arts 10月2日～12月12日																													
	青山	オープンスタジオ 28日 ●●																													

● 休館日:月曜日(祝日の場合は翌日) ※東京都庭園美術館は第2・4水曜日休館 ※東京都写真美術館は8日は臨時開館 ※江戸東京たてもの園は26～28日9:30～20:00の開館(時間の変更あり)

12日 小ホール	モーニングコンサートVol.42 石井楓子(ピアノ) 開演:11:00
18日・19日 大ホール	クロスオーバーコンサート 開演:19:00
25日ホワイ 無料	ティールームコンサート 開演:13:00
26日 小ホール	レクチャーコンサート第3回 平松英子(ソプラノ) 開演:19:00

3日 大ホール	東京芸術劇場presents プラスウィーク2010 ※詳細はHPへ
4日 大ホール	東京芸術劇場presents プラスウィーク2010 宮川彬良&大阪市音楽Dahhhhh! ※詳細はP15参照
5日 大ホール	東京芸術劇場presents プラスウィーク2010 バリ・ギャルド・レビュプリケーション吹奏楽団 ※詳細はP15参照
6日 大ホール	第2回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2010 洗足学園音楽大学管弦楽団、桐朋学園オーケストラ ※詳細はP15参照
11日～14日 中ホール	*ロペル・ルバージュ「The Blue Dragon—ブルードラゴン—」 ※詳細はP16参照
18日 大ホール 無料	ランチタイム・パイプオルガンコンサート Vol.94 菅哲也(オルガン) 開演:12:15

7日・10日 13日	ぐるぐるヤ→ミ→プロジェクト 「きむらとしろうじんじんの野点」	23日	パフォーマンスキッズ・トーキョー 発表公演 会場:バルテノン多摩 アーティスト:森下真樹
6日	岸井大輔プロジェクト「東京の条件2010」会議体 総会 会場:Tokyo Artpoint Project Room 302	10月2日～ 11月23日	墨東まち見世2010
20日～28日	Next Masters Tokyo 2010 「第11回東京フィルメックス」開催期間中7日間 会場:東京都内、有楽町朝日ホール(予定)	10月30日～ 11月28日	フェスティバル/トーキョー10 会場:東京芸術劇場 あうるすぽっと、にしがも創造舎、シアターグリーン、自由学園明日館ほか

# 12

## アート&カルチャーカレンダー ART & CULTURE CALENDAR

■ 休館日は各館異なります。カレンダー下の休館日欄をご確認ください。  
○ 下記は主な企画展と関連イベント、主催公演を中心としたスケジュール表です。  
企画展以外に、常設展示室、映像ライブラリー、図書室を利用できる館もあります。  
○ 掲載した情報は2010年9月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催予定などが変更になることがあります。  
○ 掲載情報以外の催事、入場料、その他詳細については、各館のホームページでもご案内しています。  
\* マークは、東京文化発信プロジェクト事業です。詳細はHPへ。

DECEMBER		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
東京都庭園美術館 TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM														アール・デコの館—庭園美術館建物公開						12月11日～2011年1月16日											28日から1月3日まで休館	
														●フロアレクチャー						16日 15:30～												
東京都江戸東京博物館 TOKYO METROPOLITAN EDO-TOKYO MUSEUM	1F 特別展	特別展 きずな 昭和の家族、伝えるころ (仮称) 11月20日～12月17日																												27日から1月1日まで休館		
	5F 企画展	企画展 林芙美子と東京放浪 11月23日～2011年1月10日																														
		●ミュージアムトーク 3日・10日・17日 16:00～																														
江戸東京たてもの園 EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM	展示室	常設展示 江戸東京たてもの園収蔵品展 9月25日～12月12日																												27日から1月4日まで休館		
	園内	伝統工芸の実演 11日・12日 10:30～15:30 ●●●●																														
		正月飾りづくり 11日・12日 ●●●●																														
		●●●● 武蔵野えどまる団 18日・19日 12:00～15:30																														
		●●●● ミュージアムトーク 25日 14:30～●																														
東京都写真美術館 TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY	3F 展示室	二十世紀肖像 全ての写真は、ポートレートである。 10月9日～11月25日																														
	2F 展示室	ラヴズ・ボディ 生と性を巡る表現 10月2日～12月5日																														
	B1F 展示室	第11回上野彦馬賞 12月4日～12月12日																														
		スナップショットの魅力 12月11日～2011年2月6日																														
		日本の新作作家展vol.9 ニュー・スナップショット かがやきの瞬間 12月11日～2011年2月6日																														
		映像をめぐる冒険vol.3 3Dヴィジョンズ 新たな表現を求めて 12月21日～2011年2月13日																														
東京都現代美術館 MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO	常設展示室	MOTコレクション 10月29日～2011年1月30日																														
	3F・1F・アトリウム 企画展示室	*東京アートミーティング トランスフォーメーション 10月29日～2011年1月30日																														
	B2F 企画展示室	オランダのアート&デザイン新言語 10月29日～2011年1月30日																														
東京都美術館 TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM	企画展示室	●改修工事のため休館(平成24年度リニューアル開館)																														
トーキョーワンダーサイト TOKYO WONDER SITE	本郷1F	公開制作 11月27日～12月19日																														
	本郷2・3F	TWS-Emerging 150/151/152 平川ヒロ、高松明日香、吉田早苗 11月27日～12月19日																														
	渋谷	アートの課題:On the Agenda of the Arts 10月2日～12月12日																														
	青山	● オープンスタジオ 11日																														
		TOKYO EXPERIMENTAL FESTIVAL -SOUND,ART & PERFORMANCE- Part1 12月20日～12月25日																														

● 休館日：月曜日(祝日の場合は翌日) ※東京都庭園美術館は第2・4水曜日休館 ※東京都現代美術館は28日は臨時開館

東京文化会館 TOKYO BUNKA KAIKAN		主な主催公演		● 休館日:14日	
3日 小ホール	モーニングコンサートVol.43 市原愛(ソプラノ) 開演:11:00	17日 大ホール	*青少年のための舞台芸術体験プログラム 東京バレエ団[MJ](公開リハーサル) ※詳細はHPへ		
4日 小ホール	プレミアムコンサート 海老影ピアノ・リサイタル 開演:14:00	20日 大ホール	*青少年のための舞台芸術体験プログラム 東京都交響楽団第709回定期演奏会(公開リハーサル) 開演:15:30(予定)		
16日 小ホール	創遊・楽落らいぶVol.14 春風亭昇太(落語) 開演:11:00				

東京芸術劇場 TOKYO METROPOLITAN ART SPACE		主な主催公演		● 休館日:13日、14日、29日-2011年1月3日	
11日 大ホール	第2回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2010 東京音楽大学シンフォニーオーケストラ、 東京藝術大学学生オーケストラ ※詳細はP15参照				
16日 大ホール	東京芸術劇場パイプオルガンコンサートVol.13 「シモン・ポリバル・プラス・クインテットと パイプオルガンが贈る聖夜」 開演:19:00(開場:18:30)				

東京文化発信プロジェクト TOKYO CULTURE CREATION PROJECT	
17日	TERATOTERA途中下車の旅 会場:武蔵野公会堂

# 東京文化発信プロジェクト

TOKYO CULTURE CREATION PROJECT



<http://www.bh-project.jp>  
TEL:03-5638-8800(東京文化発信プロジェクト室)

東京文化発信プロジェクトとは、東京ならではの芸術文化の創造・発信、芸術文化を通じた子供たちの育成を目的として、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が芸術文化団体、アートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。

## ミュージック・ウィークス・イン・トーキョー 2010 “スーパー・コーラス・トーキョー” デビューコンサート

10月9日(土) 会場:東京国際フォーラム  
10月11日(月・祝) 会場:バルテノン多摩  
10月13日(水) 会場:サントリーホール

国際音楽の日にちなみ「声」をキー・テーマとしたクラシック音楽の祭典を開催します。合唱指揮者ロベルト・ガッピアーニのもと“スーパー・コーラス・トーキョー”を結成し、デビューコンサートを行います。

料金:[10/9東京国際フォーラム、10/13サントリーホール]S席8,500円、A席7,000円、B席5,500円、C席4,000円/[10/11バルテノン多摩]S席7,500円、A席6,000円、B席4,500円、C席3,000円 ※各公演に学生券、シルバー券および団体割引がございます。主催:東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、ミュージック・ウィークス・イン・トーキョー実行委員会 チケット取扱:チケットぴあ 他 お問い合わせ:ミュージック・ウィークス・イン・トーキョー事務局(イチマルマル二内) 03-3264-0244  
※詳細はHP(<http://bh-project.jp/festival/>)をご覧ください。



合唱指揮者  
ロベルト・ガッピアーニ

## 東京発・伝統WA感動 東京大茶会2010

10月10日(日)・11日(月・祝) 会場:江戸東京たてもの園  
10月16日(土)・17日(日) 会場:浜離宮恩賜庭園

伝統的な茶席や野点のほか、親子で体験できる茶道教室や英語で解説をする野点を開催。そのほか、日本の伝統文化をお楽しみいただけるステージイベントなど、どなたでも気軽にご参加いただけます。

入園料:浜離宮恩賜庭園(有料)、江戸東京たてもの園(東京大茶会開催につき入園無料) 参加料:野点200円、子供茶道体験200円、イングリッシュ野点300円(浜離宮恩賜庭園のみ) 主催:東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京発・伝統WA感動実行委員会 お問い合わせ:東京大茶会事務局 03-5425-9738  
※詳細はHP(<http://www.dento-wa.jp>)をご覧ください。



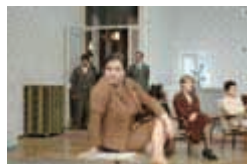
野点の様子 江戸東京たてもの園

## フェスティバル / トーキョー10

10月30日(土)~11月28日(日)

会場:東京芸術劇場、あうるすぽっと、にしすがも創造舎、シアターグリーン、自由学園明日館 他  
日本最大の舞台芸術の国際フェスティバル。3回目となる今回も、演劇やダンスといった、世界最先端の舞台芸術を時差なく日本で発信します。

主催:東京都、東京文化発信プロジェクト室・東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、フェスティバル/トーキョー実行委員会 ※詳細は公式HP <http://festival-tokyo.jp>をご覧ください。



「巨大なるフッツパハ村—ある永続のコロニー」  
©Dorothea Wimmer



「イザカエルキャラバンin東京」では、子供を中心とする若いファミリー層を対象に、震災時に必要な「知識」や「技」を身につけるアートプログラムを展開中です。楽しみながら学ぶ防災訓練にぜひご参加ください。  
日程:10月3日(日)、17日(日)、23日(土)、11月14日(日) 都内各所で開催予定 <http://www.kaeru-tokyo.net>

東京文化発信プロジェクト室 地域文化交流推進担当 大内伸輔

## 墨東まち見世2010

「新タワー」が立つまちとして注目を集める一方、東京でも貴重な下町情緒が残る墨東エリアの路地や文化資源を舞台として活用しながら、まちの魅力を引き出すアートプロジェクトや、まちづくりの視点をふまえたプログラムなどを展開します。

展示・公演メイン会期:10月2日(土)・11月23日(火・祝)の土日祝日 会場:主に曳舟・京島・東向島・八広・押上エリア ※詳細はHP(<http://machimise.net/>)をご覧ください。



## 川俣正・東京インプログレス 一隅田川からの眺め

都市東京を、木造の塔の制作やワークショップ、シンポジウム、トーク等を通して再考するとともに、そのプロセスを地域および世界へと発信していきます。隅田川のほとりにある汐入公園エリアを実施拠点とし、東京の新しい都市の表象・イメージを構築していきます。

メイン会期:10月-3月 会場:都立汐入公園(荒川区)ほか  
※詳細はHP(<http://www.bh-project.jp/artpoint/>)をご覧ください。



©Tadashi KAWAMATA

## ぐるぐるヤ→ミ→プロジェクト 「きむらとしろうじんの野点」(全3回実施)

11月7日(日)・10日(水)・13日(土)  
会場:谷中エリア 定員各日30名程度

アーティスト・陶芸家のきむらとしろうじんが、陶芸窯・素焼きのお茶碗・うわぐすりなど陶芸道具一式をリアカーに積んで谷中エリアに登場します。参加者は好きな茶碗を選んで給付けをし、楽焼(らくやき)という方法で40分ほどで焼き上げられた自作の茶碗でお茶を楽しむことができます。

※詳細はHP(<http://www.bh-project.jp/artpoint/>)をご覧ください。

### おすすめスポット

#### 「TERATOTERA途中下車の旅」

地域密着型アートプロジェクト「TERATOTERA(テラトテラ)」がその活動を展開しているJR中央線高円寺駅から吉祥寺駅区間に点在する様々なアートスポットとコラボレーションを行いながら、トークショーやライブなどバラエティーに富んだイベントを展開していきます。  
停車駅:11月 西荻窪 / 善福寺公園 12月 西荻窪 / store、吉祥寺 / 武蔵野公会堂  
<http://teratotera.jp>



# 地図&インフォメーション

公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョー・アート・ナビゲーション  
<http://www.rekibun.or.jp> <http://tokyoartnavi.jp>

公益財団法人東京都歴史文化財団管轄施設の観覧料について(対象:東京都庭園美術館の庭園、東京都江戸東京博物館、江戸東京たてもの園及び東京都現代美術館の常設展、東京都写真美術館の収蔵展・映像展)  
 ●都内在住: 在学の中学生、小学生は無料。●65歳以上の方は、一般料金の半額。●毎月第3土曜、第3日曜(家族ふれあいの日)は、18歳未満のお子さまを同伴する方は半額。●観覧料の記載がない場合は、展覧会、催物によって金額が異なります。

## 01 東京都美術館 TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM



所在地: 〒110-0007台東区上野公園8-36 開: 9:00-17:00 休: 毎月第3日曜日、企画展は月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始・工事休館日 交通: JR上野駅公園口より徒歩7分/東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩10分/京成電鉄上野駅より徒歩10分(※改修工事のため全面休館中、平成24年度リニューアル開館)

## 02 東京文化会館 TOKYO BUNKA KAIKAN



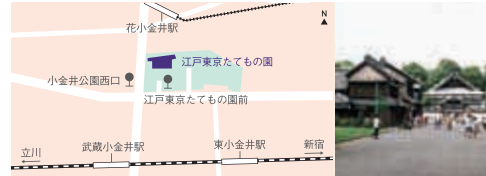
所在地: 〒110-8716台東区上野公園5-45 開: 9:00-22:00 休: 年末年始・保守点検日・他 交通: JR上野駅公園口より徒歩1分/東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩5分/京成電鉄上野駅より徒歩7分

## 03 東京都江戸東京博物館 TOKYO METROPOLITAN EDO-TOKYO MUSEUM



所在地: 〒130-0015墨田区横綱1-4-1 開: 9:30-17:30(土・19:30) 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始・国技館で大相撲本場所開催中は開館 観覧料: <常設展> 一般600円・大学生480円・65歳以上300円・中・高校生300円・小学生・都内中学生無料 交通: JR両国駅西口より徒歩3分/都営大江戸線両国駅A4出口より徒歩1分

## 11 江戸東京たてもの園 EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM



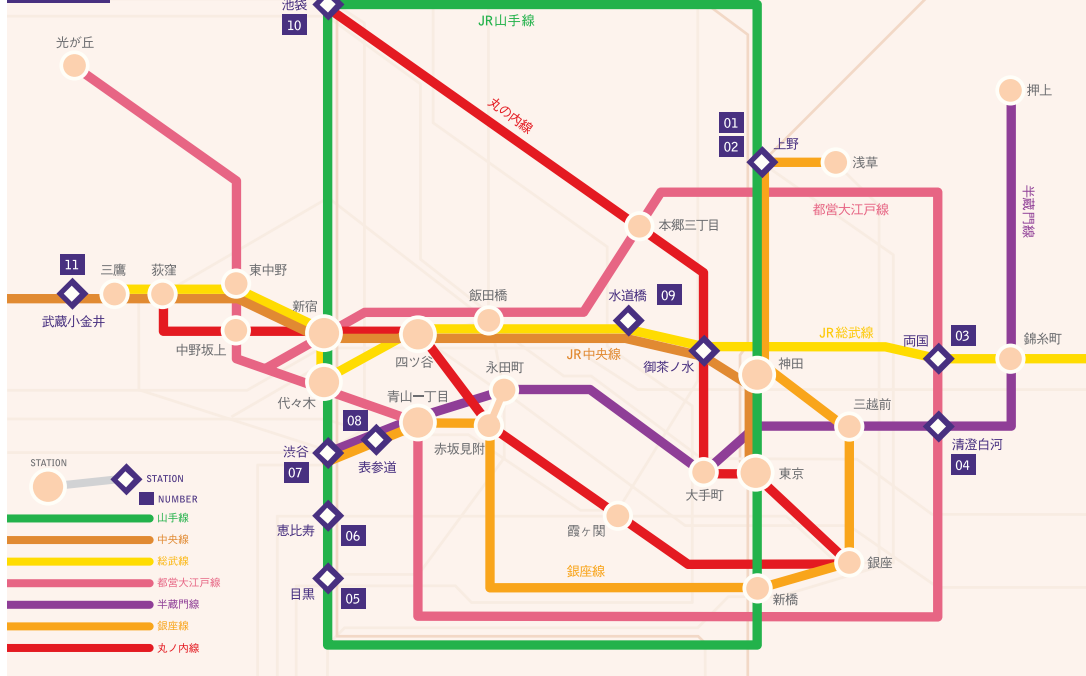
所在地: 〒184-0005小金井市桜町3-7-1 開: 9:30-17:30(10~3月16:30) 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始 観覧料: 一般400円、大学生320円、65歳以上200円、中・高生200円、都内中・小学生無料 交通: JR武蔵小金井駅北口よりバス、2・3のりばより「小金井公園西口」下車徒歩5分/4のりばより「江戸東京たてもの園前」下車徒歩3分/西武新宿線花小金井駅南口よりバス、「南花小金井」(小金井街道沿い)バス停より「武蔵小金井駅」行、「小金井公園西口」下車徒歩5分

## 10 東京芸術劇場 TOKYO METROPOLITAN ART SPACE



所在地: 〒171-0021豊島区西池袋1-8-1 開: 9:00-22:00 休: 年末年始・保守点検日(毎月2日間程度)・工事休館日(6月12日間程度) 交通: JR・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸の内線・有楽町線・副都心線池袋駅西口より徒歩2分

### 主な路線図



## 09 トーキョーワンダーサイト本郷 TOKYO WONDER SITE HONGO



所在地: 〒113-0033文京区本郷2-4-16 開: 11:00-19:00 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始 交通: JR御茶ノ水駅・水道橋駅、東京メトロ丸の内線御茶ノ水駅、都営大江戸線本郷三丁目駅各駅よりそれぞれ徒歩7分

## 08 トーキョーワンダーサイト青山 TOKYO WONDER SITE AOYAMA CREATOR-IN-RESIDENCE



所在地: 〒150-0001渋谷区神宮前5-53-67コスモス青山SOUTH棟3F 開: オープンスタジオ、レクチャー等開催時のみ一般開館 交通: 東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線表参道駅B2出口より徒歩7分

## 07 トーキョーワンダーサイト渋谷 TOKYO WONDER SITE SHIBUYA



所在地: 〒150-0041渋谷区神南1-19-8 開: 11:00-19:00 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始 交通: JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線渋谷駅ハチ公口より徒歩8分

## 06 東京都写真美術館 TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY



所在地: 〒153-0062目黒区三田1-13-3(恵比寿ガーデンプレイス内) 開: 10:00-18:00(木・金・土・日) 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始 交通: JR恵比寿駅東口より徒歩7分/東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分

## 東京都美術館

TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

リニューアル準備室 TEL: 03-5806-3792 事業係(展覧会関係) / 03-5806-3723 交流担当(公募展) / 03-5806-3726 管理係

### 東京都美術館は 平成24年4月にリニューアルオープンします!

\*現在、改修工事のため休館中です。

平成24年に新しく生まれ変わる、東京都美術館。

ユニバーサルデザインの整備をはじめ、展覧会企画や展示空間などソフト/ハードの両面から、美術館をより楽しんでいただくための環境づくりに取り組んでおります。

改修工事の進捗状況や最新情報は、当館ウェブサイトでも随時公開しております。

学芸員が研究成果や情報を発信する「Tobi Cast」をはじめ、

新生・東京都美術館の準備状況を報告する「新生プロジェクト」など、読み物コンテンツも満載です。

リニューアルオープンに向けて着々と前進する東京都美術館の現況をウェブサイトの「オンライン・コミュニティ」でどうぞお楽しみください。

<http://www.tobikan.jp>



## お正月特別開館のお知らせ

東京都歴史文化財団の施設では、お正月期間中、特別開館を予定している施設があります。美術館・博物館でゆっくりとお正月休みをすごすのもおすすめです! ぜひご利用ください。

その他、お正月特別開館にあわせて各種イベントも開催予定です。詳細は各館のHPをご覧ください。

### 東京都江戸東京博物館

2011年1月2日(日)~4日(火)

開館時間: 9:30~17:30

\*2日(日)・3日(月)は常設展示無料、特別展観覧料は通常通り。

### 東京都写真美術館

2011年1月2日(日)・3日(月)

開館時間: 11:00~18:00

\*2日(日)は全開催展示無料。3日(月)は全開催展示を団体料金(2割引)でご覧いただけます。

### 東京都現代美術館

2011年1月2日(日)~4日(火)

開館時間: 10:00~18:00

\*2日(日)・3日(月)は常設展示無料、特別展観覧料は通常通り。



発行: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都墨田区横網1-4-1 tel.03-5610-3503  
企画: 公益財団法人東京都歴史文化財団 事務局総務課企画広報係  
編集: びあ株式会社  
印刷・製本: 光写真印刷株式会社  
編集: 齋藤由美、渋谷敦子、平原郁子(びあ株式会社)  
取材・文: 三木賢代、中島水緒  
アートディレクション: 一ノ瀬光太郎(株式会社ミニストリー・オブ・デザイン)  
デザイン: 田戸康史(MOD workshop)  
撮影(表紙・巻頭): 福田栄美子  
©Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture  
本誌掲載の記事、写真の無断複写、複製を禁じます。

公益財団法人 **東京都歴史文化財団**  
TOKYO METROPOLITAN  
FOUNDATION FOR  
HISTORY AND CULTURE



「トキヨー・アート・ナビゲーション」  
携帯サイトへGO!  
公益財団法人東京都歴史文化財団各施設の  
情報をチェックできます  
→ [tokyoartnavi.jp](http://tokyoartnavi.jp)